

地域でつながり支える「重層的支援会議」

基幹福祉相談センター ☎048(456)6021
共生社会推進課 ☎048(456)5364

市では、生活困窮や障がい、介護、子育てなど、複雑化・複合化した課題を抱える人やその世帯を地域全体で支える「重層的支援体制整備事業」の一環として、さまざまな関係機関が連携して支援の方向性や役割分担を検討する「重層的支援会議」を開催しています。

重層的支援会議とは

基幹福祉相談センター、高齢者あんしん相談センター、民生委員・児童委員、社会福祉協議会、庁内関係部署など、さまざまな機関が複数の生活課題を抱える世帯の事例をもとに話し合い、「個人や世帯が希望する生活の実現に向けて、各機関がどのような役割を担うのか」について、それぞれの専門的な視点から意見を出し合い、今後の支援の方向性や役割分担を検討します。

その後、会議で整理した内容をもとに連携して支援を進めるとともに、個別の支援を通じて把握した地域のニーズや課題を関係者で共有し、地域づくりや包括的な支援体制の充実につなげることで、地域共生社会の実現を目指していきます。



▲重層的支援会議の様子

ひとりで悩まず、ご相談ください

基幹福祉相談センターは、生活にお困りの人をはじめ、障がい、高齢、子どもなど、さまざまな分野にまたがる複合的な悩みの相談窓口（福祉の相談窓口）です。困りごとを整理し、必要な支援や制度につなぐとともに、関係機関と連携しながら支援を行います。

「どこに相談したらよいかわからない」「いくつもの困りごとを抱えている」といった場合は、ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

フレイルチェック&フォローアップ教室

長寿応援課 ☎048(473)1395

加齢により心身の活力が低下し、要介護状態になる危険性が高まった状態を「フレイル」といいます。簡単な質問票や測定で自身の状態を確認し、フレイルの兆候に早く気づいて日々の生活習慣を見直すことが大切です。また、1度参加した人も半年ごとにチェックすることで、半年間の運動や食生活についての成果を確認できます。チェック後のフォローアップ教室では、専門職が今後の生活についてお話しします。

●フレイルチェック 13時30分～15時30分

とき	ところ
11月13日（金）	いろは遊学館
11月19日（木）	第二福祉センター
12月3日（木）	西原ふれあいセンター

持ち物 運動できる服装、飲み物、タオル、運動靴（第二福祉センターのみ）

▼裸足で筋肉量測定を行いますので、ストッキングなどはお控ください。

申込方法 各日程の前日までに電話または直接、長寿応援課へ

●フォローアップ教室 13時30分～15時

とき	ところ
11月26日（木）	第二福祉センター

●共通

対象 おおむね65歳以上の人

定員 20人（先着順）



◀市ホームページ